

<平成26年11月>

三鷹市議会議員 渥美 典尚

あつみのりひさNEWS



三鷹市議会議員  
あつみのりひさ  
渥美典尚



連絡先：〒181-0004 三鷹市新川4-24-7 あつみのりひさ と歩む会

電話：0422-48-6338 FAX：0422-48-6338

HP「あつみのりひさ」と検索！ atsuminorihisa@gmail.com

◆9月1日から9月30日まで平成26年第3回定例会(9月議会)が開催されました。

今回の議会での大きな議案としては、平成25年度各会計決算の議案が決算審査特別委員会を組織し審議されました。

補正予算審査では、本庁舎内の照明をLED照明に交換し使用電力の削減と経費の削減を図ることになりました。また本年6月24日に発生した降雹により農作物の被害を受けた市内農業者約90軒に戸あたり3万円の見舞金を支給することが決まりました。未曾有な災害でこのように迅速な対応はしにくいものなので評価できると思います。箱根みたか荘(昭和58年開設)の売却については、当初想定されていた金額より高額の2億4千万円余でリゾートホテル等を経営する会社に売却されることが承認されました。箱根みたか荘については、一部の市民にたいへん重宝されていましたが、主に老朽化した施設の修繕費の増大等により保有継続を断念したものです。ニーズ変化と景気減退により各自治体が保有・運営する保養所は減ってきており三鷹も例外ではなくなったということです。

なお、70歳以上の市民が市と契約する施設(29施設ほどあり)を利用する際には助成金が出る制度がありますのでご確認下さい。

詳細は、広報みたか、みたか議会だより、市議会ホームページなどをご覧ください。

## 平成26年第3回定例会にて 市政に関する一般質問をしました。

◆三鷹市議会9月議会にて、市政に関する一般質問を行いました。これで渥美典尚の一般質問回数は連続計30回となりました。

### 市内歴史・文化財の市民研究家の成果を 検証し取り入れることについて

市内には縄文時代の遺跡や土器類をはじめ、神社仏閣、道祖神、庚申塚、祠、墓誌、お囃子など、有形・無形の歴史的資産や文化財が多く存在します。それらは教育委員会が学術的調査に基づき編纂していますが、市民の調査研究にも優れたものがあります。中には今までの調査に異論を呈するものもあり、詳しい再調査があつて良いと考えます。現在のところ市民の歴史研究をきちんと検証する仕組みが無く、それら研究が埋もれてしまうことを危惧しています。そこで、市民による歴史研究をくみ上げ検証する仕組みや組織を設けるよう提言しました。

市は、文化財保護審議会や学識経験者を中心に再編纂する際に市民研究を取り入れていきたい旨の答弁をされました。

◆.....◆  
余談です。新種の生物や、新しい惑星や彗星をアマチュア研究家が発見してマスコミを賑わすことがあります。それらはきちんと検証される仕組みがあるからこそその目を見ることができるようになっています。

## 三鷹市議会の決算審査の流れと 平成25年度三鷹市決算について

市議会では前年度（3月末締め）の決算報告を9月議会にて市より受け、審査します。

例年ですと決算審査特別委員会は、自由民主クラブから3名、公明党から2名、民主党、共産党、にじ色のつばさから各1名が選出され8名の議員で構成されます。これは会派に所属する議員数を按分して人数が決まります。ここ数年、委員長は自由民主クラブが輩出し、副委員長は公明党が輩出しています。

審査にあたっては、市からぶ厚いものから薄いものまで数冊の資料が提示され、決算委員を始め議員達はそれら資料と格闘することになります。

決算審査にはのべ五日間をかけます。委員から市側に質問する際は、款（かん）ごとに質問する時間が設けられます。款とは、一般会計のなかでは議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林費、商工費、土木費、消防費、教育費、公債費、諸支出金の12に分かれています。

一般会計と五つの特別会計（国民健康保険、下水道、介護サービス、介護保険、後期高齢者の各事業）の審査が済んだあと、決算を認定するか否かの採決が行われます。

採決にあたっては討論が行われ、賛成する会派からは付帯意見が集約され付されます。

### ◆.....◆ 平成25年度三鷹市決算について

平成25年度の一般会計の歳出決算は、約632億9900万円で、前年度比では約40億7400万円の減、6.0%の減でした。

#### ◆歳出減の要因となった主な事業費◆

・新川防災公園多機能複合施設（仮称）の用地取得費の減 ・三鷹公会堂の整備完了によ

る減 ・南浦西保育園建替整備完了による減 ・クリープラザふじみの整備終了にともなう組合への負担金の減 ・環境センター（旧焼却場）閉鎖による運営費の減 ・小中学校の校舎耐震補強事業の完了による減 ・第三小学校建替え事業の終了による減 ・東京都に委託している常備消防事務に係る負担金の減 ・公債費（市債の返済）の減 他

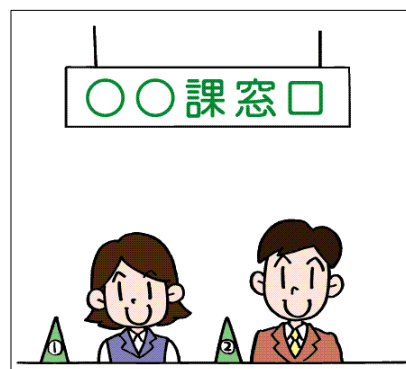
#### ◆歳出増の要因となった主な事業費◆

・三小、高山小、井口小の学童保育所整備費の増 ・障がい者の自立支援給付費のサービス利用者の伸びによる増 ・つつじヶ丘駐輪場の用地取得による増 ・連雀通り整備の用地取得費による増 ・新設の南部図書館の整備費と管理運営費の増 他

#### ◆.....◆

五つの特別会計についてはいずれも歳出増となりました。

特別会計は「下水道」を除きどれも社会保障費でありますので、今後も増加傾向でしょう。



#### \*編集後記\*

選挙等の事情により発行、お届けが遅れましたことお詫び申し上げます。寒さがたいへん厳しい今冬となりました。インフルエンザも流行し始めました。皆さまご自愛いただき、良いお年をお迎えくださいませ。また来年も何卒宜しく願いいたします。 渥美典尚

あつみのりひさ NEWS のバックナンバーはホームページに掲載しております。